口切りの儀・煎茶のふるまい ・禅画体験

開催日 平成22年11月22日(火) 場所 九州国立博物館 1F

1 スケジュール

太宰府市の九州国立博物館にて、中国文明の至宝147点を集めた特別展「誕生!中国文明」(読売新聞社など主催)の関連イベントとして開催しました。

■2010年11月22日(火)

10:00~17:00/九州国立博物館にて開催

2 内容

エントランスにて、口切りの儀と煎茶のふるまいを行い、和室にて禅画体験を行いました。

聖福寺の細川白峰老師による、茶壺を開封する伝統の「ロ切りの儀」を披露。









煎茶のふるまいを、立礼で行いました。





江戸時代、聖福寺の第123代住職として活躍した仙厓(せんがい・1750~1837)さん。禅の境地をわかりやすく説き示す軽妙洒脱でユーモアに富んだ書画にならって、禅画コーナーを開設。希望者には写経も体験していただきました。



